

## <中学校> 「よりよい現在と未来を考える食の選択」

### ～ 消費者市民になろう ～

教科[家庭科]、学年[1～3年生]、講座時間[50分×2]、実施場所[教室等]

関連題材：D 身近な消費生活と環境 (1)家庭生活と消費



## ねらい

消費者市民てなんだろう……。

自立した消費者は、自分にとって何が必要で、目的に対して何が良いのか情報を集めて、読み取り考えて選択して買うことができます。これはとても大事なことです。

では消費者市民は？

“自分にとって”に加えて、

“家族にとっては？”、“地域にとっては？”、“環境にとっては？”

こんな視点で考えて商品やサービスを選ぶ人です。

私たちが暮らす社会を、地球を、より公正で持続可能なものとして豊かに創り出していくのは、私たち自身なのです。課題を自身の問題として、考え、悩み、発言し、すてきな町「浜松」をデザインしてみましよう。



## 授業内容

- ①4つの昼食例から1つを選択し、商品購入の際の選択のポイントを考える。
- ②ジグソー学習を通して、自らの商品選択の視点を増やし、自らの消費行動が「社会」「環境」「経済」「安全性」に与えることを理解する。
- ③今後の消費行動について自分なりの考えをもつ。

## 使用する教材・資料等

◇受講者が準備するもの

◆講師が準備するもの

◆キット教材 「よりよい現在と未来を考える食の選択」

(平成28年浜松市くらしのセンター発行 中学校技術・家庭科<家庭分野> 消費者教育教材)

## 実施機関

浜松市市民生活課 くらしのセンター（消費者教育担当者）

下記連絡先、はままつ人づくりネットワークセンターウェブサイトから、実施日の1ヶ月前までに申し込んでください。浜松市くらしのセンター消費者教育担当者を講師として派遣します。また、事前打ち合わせが必要なため、授業実施の1週間前までに講師へご連絡ください。

お問い合わせ・申込先：浜松市教育委員会教育総務課

☎：053-457-2401

◇ 授業展開(2時間)

太字は教材ツール

b>

<p>○ 学 習 活 動 ・期待する生徒の様子やことば</p>	<p>指 導 上 の 留 意 点 ○教師の手立てや支援 ☆評価 ・発達支援の観点からの配慮事項</p>
<p>○自分の消費における選択の基準を振り返る。</p>	<p>○黒板に資料を提示する。 <b>②弁当カード</b> ○自分と友人の意見に違いと共通点があることに気づかせる発問をする。 ・ファストフードを楽しんでいる？ ・おいしさの次には安全性？値段？ ○本時の流れを説明し、本時の目標を黒板に示す。</p>
<p>食の選択から、よりよい現在と未来を考えよう。 ・・・私・社会・自然環境・・・消費者としての意識を高めよう！</p>	
<p>○4つの昼食例から 1 つを選択し、理由とともに記入する。 ・味、値段、安全性など、自分にとっての価値判断で行っている。</p> <p>○班ごとに担当を決め、昼食例ごとに集まり、それぞれの選択がどんな社会をつくっていくのかをまとめていく。 <b>③キーワードカード生徒</b> <b>④考えようシート(各担当人数分コピー)</b> <b>⑤情報カード生徒</b> ・リーダーを中心にして、私、社会、自然環境の3つの視点から食の選択の影響を考えていく。</p> <p>○班に戻り、お互いの学びを受け取り、相手に正確に伝え、ワークシートにまとめる。</p> <p>○まとめから、自分にとって良く、社会や自然環境への負担の少ない昼食の選択を考える。 ・どのように自分の手元にくるのかを考えて選ぶ。</p> <p>○ワークシートへ記入をし、自分の意識の変容を振り返る。 ・選択することが支援する一票になる。 ・安さだけではない商品選択の仕方があることを知る。</p> <p>○友人とワークシートの交換を行い、様々な考えを知り、学びを深める。 ・生活の違いを意識し、考えを深める。 ・自分の発言や行動が社会に影響を与えることに気づく。</p> <p>○本時の振り返りを行う。 ・消費が環境やよりよい社会の形成とつながっていることに気づく。</p>	<p>○自分の生活と「社会」「自然環境」とのつながりを考える8つのキーワードを示す。 <b>③キーワードカード教師</b> <b>⑤情報カード教師</b> ・プラス面とマイナス面と両方があることに気づかせる。 ・自分についての課題が社会、自然環境につながることに気づかせる。 ・比較、検討させることから社会の在り方を考えさせる。</p> <p>○よりよい現在と未来の考え方を示す。 ○私たちが日常的に行っている生活行動である「買い物」の基準を考えることで環境への負担を最小限に抑えながら、豊かな生活を楽しみ、公正な社会へと つなげることができることに気づかせる。 <b>⑥まとめ用フリップ</b> ・思いやりをもち、誰もが暮らしやすい社会を目指すことを提案する。 ☆消費が持つ影響力が理解できている。 (ワークシート) ☆持続可能な消費の実践を目指している。 (ワークシート) <b>⑥まとめ用フリップ</b></p> <p>○次時からの学習内容を説明する。</p>